



## 授業になった「もちつき大会」

新年早々の1月11日。コア・中庭では恒例の「もちつき大会」が行われた。このもちつき大会、毎年育成委員会が準備し、3つの小学校の先生がもちをついたり、焼き芋を焼いたり「力仕事」をやっていたが、今年は少し様子が違った。

会場内ではゼッケンをつけた小学生たちが列の最後尾を示すプラカードを持って場内整理や案内をしたり、「よいしょ」とかけ声をかけたり、コア・ホールの裏手では「全国のおぞうに」と題した大きなパネルを貼

り出し日本全国のお雑煮について研究発表をしていた。なんだか授業みたいだ。

そう。育成委員会のもちつき大会が今年は小学校の授業になったのだ。

授業を作ったのは美浜打瀬小学校4年生130人。昨年12月から総合的な学習で県内のおまつりなど歴史イベントを調べたことがきっかけで、「ベイタウンにはどんな歴史のある催し物があるのだろう」と調べ始めた。「ベイタウンまつり」「ラジオ体操」などの名前が出る中で「もちつき大会」が

話題になり、1月のもちつき大会を4年生で盛り上げようという話になった。子どもたちの活発なアイデアで「おもてなし係」「研究発表係」「かけ声係」「清掃係」「昔の遊び紹介係」など5つのグループが結成され、それぞれこの日のために練習を重ねてきたそう。地域のイベントを授業にしてしまうなんて。すごい。

【松村守康】



研究発表係の「おぞうに調査隊」は冬休み前から手分けし、田舎のおじいさんおばあさんに聞いて地方のおぞうにの特徴を日本地図上でまとめて発表した。



おもてなし係はプラカードで行列の案内も



昔の遊び係の「子ども紙芝居」



かけ声係は大きな声をだして盛り上げた



おもてなし係の女子3人組



清掃係は事前に段ボールでゴミ箱を用意

# もちつき大会写真集



## ゴミ空気輸送システム移管問題が一応の決着

ベイトウンニュースでもたびたび取り上げてきた、ゴミ空気輸送システムの千葉県企業庁から千葉市への移管問題（赤字なので廃止？住民が費用負担して継続？）が、12月上旬の新聞各紙と幕張ベイトウン協議会ニュース臨時号で報道・報告されたように、「住民に費用負担を求めないで移管する」ことで決着しました。本記事では、この件に関して、ベイトウン住民が当然知りたい、と思う疑問に対する想定Q & Aの形でお知らせします。【板東】

Q1. 市議会や県議会で質疑に答える形で発表されたということですが、これは正式決定と言えるのでしょうか？

A1. 質疑なので、正式決定ではありませんが、概ね県・市の方向性が定まった、ということです。正式には、議会での決議を経なければなりません、そのためには、県企業庁と市との協定という形で、まだ細かい詰めが必要なようです。県議会での答弁では、「平成27年度までに千葉市に引き継ぐ方向で協議を行っているので、今年度内には千葉市との合意形成をしたい」と表明されています。

Q2. 運営にかかる費用（年間9000万円と言われてます）のうち、市の他地域と同様にゴミ収集車で収集した場合の経費相当の3400万円を市が負担、残りを県が負担、システム維持のための改修費や、廃止の場合のコストは県が負担、となっていますが、これ以外で想定される費用はないのでしょうか？

A2. マンションの大規模修繕にあたるような大改修については、まだ扱いが決まっています。また、設備のうち、各番街に付帯する部分（投入口等）の修理が必要となった場合は、現在と同様に各番街の負担となります。

Q3. 県が費用負担する根拠・財源はどこにあるのでしょうか？他の地域（千葉ニュータウンなど）で同様システムが次々に廃止に追い込まれていると聞きましたが？

A3. 以前から幕張ベイトウン協議会が主張してきたように、私たちが支払っている地代から充当する、というのが妥当と思われるのですが、そうはっきりとは明言されていません。県企業庁からは、「地代収入がなければできないこと」とのニュアンスは言われていますが、地代の収支構造が明らかにされた訳ではありません。

Q4. これで私たちは恒久的に追加負担なしでゴミ空気輸送システムを使い続けることができるのでしょうか？

A4. 県議会の答弁でも、「現時点では、費用負担を求めない」という表現となっているため、この先ずっと、という保証はありません。ハードは当面（20～30年）はもつはず、とのことですが、ソフト（システム）の改修の可能性もあるようです。その際に各番街側の対応で費用負担の可能性はあります。また、A2でも示したように、20～30年後のハードの入れ替えのような大規模改修の扱いは、今後の検討事項となります。

Q5. そもそも、今回の移管問題（住民費用負担の話）は、県企業庁が各番街管理組合

理事会に声をかけ、住民に費用負担を求めたい、と投げ掛けた所から発していますが、決着については管理組合もしくは住民に対して説明会など開催されるのでしょうか？  
A5. 幕張ベイトウン協議会では、説明会開催を求めています。県企業庁側でも、協定がまとまってから、必要であれば広報（文書を発行）すると言っています。

一応の決着を見た移管問題ですが、ずっと使い続けられるのかについてはまだ見えていない部分もあります。幕張ベイトウン協議会では、「今回は、住民要望に行政側が全面的に答えて頂く形で決着できた。今後も長期的には協議が必要だが、その際に、住民側もモラル維持で答えていかないと、要望を出しにくくなる。ご存知のように、ゴミ排出量削減を狙って、2月1日から千葉市の家庭ゴミ手数料の有料化（指定ゴミ袋を使用することによる徴収）が始まるが、ベイトウン住民だけが、ゴミ空気輸送システムだからと言って、見られていないのをいいことに指定ゴミ袋を使わず、今までのようにレジ袋等で捨てていたり、傘やハンガーを投入して故障を誘発したりしていると、『ベイトウン住民は妥当な手数料を支払っていない』『ルールを守れないならシステム自体を見直すべきだ』と言った声が出かねない。そういったことのないように、皆さんもルールをしっかり守って欲しい」と言っています。便利で、街の美観維持にも役立っているゴミ空気輸送システムを、住民皆のモラルで守っていききたいですね。

## 「ベイ社研」って何だか知ってますか？



1月16日の夜、美浜打瀬小学校の校長室では「ベイ社研」という会議が開かれていました。ベイ社研とは「ベイタウン社会科研究会」の略称。また新しい研究会ができたのか。それとも新しいサークル？ 実はこれベイタウン3小学校の社会科の先生たちが昨年に行っている勉強会で、少し特異なベイタウンの教育環境の中で子どもたちをどう育むかを考える、れっきとした教育研究会なんです。

月に1回程度、放課後（といってもほとんどが夜）3つの小学校の社会科の先生10人くらいが集まり、いろいろな意見を出し合っています。その研究会の中で昨年、「ベイタウンのイメージキャラクターをつくろう」という案が出されました。子どもたちにベイタウンがどんな街なのか少し具体的なイメージで考えてもらおうという企画です。早速3校で共通の応募用紙をつくり、各小学校の4年生以上の子どもたちにキャラクターを描いてもらうことになりました。もちろん素敵な名前もつけて。

多分小学校のお子さんをお持ちの方は、冬休みの宿題で絵を描いている子どもを見て「ああ、あれだったのか」と思った方も多いでしょう。「でもウチの子は3年生なのに描いてた」という方もいるかもしれません。そうなんです。4年生以上で配ったところ「私たちもやらせて」と低学年からも声があがり、結局は3校全部の学年がやることになりました。

そしてこの日3小学校から7人の先生方が持ち寄ったキャラクター案は、なんと500体（匹？）を超える数に。予想以上の反響に先生も大喜びです。早速校長室の会議机の上に並べられましたがとても並べきれぬものではありません。

どんなキャラクターが集まったのでしょうか。「ベイ太くん」「ハッピーちゃん」「コアジサッシー」。どれも子どもたちが一生懸命考えた跡がうかがえ、ほほえましくなるよ

うな名前がつけられていますが、中には「なるほど」と先生方をうならせるようなキャラクターもありました。でもこのキャラクターの中からどうやって街のイメージにふさわしいものを選ぶのでしょうか。

実はこんなにたくさんのキャラクターが集まるとは先生方も考えていませんでした。少ない数なら先生方で話し合っただけでもいいくらいですが、こんなに集まると決め方にも工夫が必要です。まずは公平性。そしてどうして選んだのかを子どもたちにも納得してもらう理由もきちんと説明できないといけません。なんといっても社会科の授業なんですから。

「公民館に掲示させてもらって街の皆さんに投票してもらっては」「3小学校を巡回掲示して、子どもたちに選んでもらっては」などいろいろな案が出ましたが、500ものキャラクター案を一度に見られるようにはできません。さらにキャラクターを選んでどんな目的に使うのか、街の人たちが受け入れてくれるだろうかなど様々な意見も出てなかなか決まりません。結局最後は先生たちで各校それぞれ9匹ずつの案をしぼり、その中からさらに各小学校でそれぞれ1つの案を子どもたちの投票で選んで合計3つのキャラクターを3人兄弟のマスコットとすることに決めました。これならどの小学校にも公平です。6時に始まった会議が終わったのはもう8時を過ぎていました。

ベイ社研ができたのは一昨年の6月。もともとはベイタウンの小中学校で同じ社会科を教える先生が共通の授業を考えてはどうだろうという市教研（千葉市の先生たちが行っている研究会）で出た話がきっかけでした。提案したのは打瀬小の元吉先生。同じ社会科出身の三浦先生（美浜打瀬小校長）が賛同し、すぐに3小学校の先生9人が毎月集まる研究会に発展しました。もともと社会科の先生はこれまでも学校を超

えている勉強会を作ったりしていたので、顔見知りだったことも良かったようです。

ベイタウンは整った都市環境と比較的教育熱の高い保護者が集中する街。一見理想的なようですが、他の地域にはない問題もあり教育環境としては特異な街です。そんな街で子どもたちを育てるために3つの小学校の先生が集まって意見交換をしながら進めたい。

これまでに開いた研究会は15回にもなります。最初は意見交換だけだった会も次第に具体的な課題が出るようになり、3小学校共通の副読本を作ろうという話になりました。子どもたちでベイタウンのキャラクターを考えようというアイデアもその中で出た案でした。子どもたちが共通の課題で自分から取り組めるイベントをと考えたそうです。

副読本の制作は今年3月までが目標です。これは今年4月の先生方の人事異動でベイタウンの小中学校では大きな異動が予想されているからです。それまでにひとつの区切りをと今研究会の先生たちは副読本の編集に大忙しです。【松村守康】



集まったキャラクター案の一部。かわいいものやベイタウンの地図上の地形をデザインしたものなど様々です。名前をそれぞれよく考えた跡が感じられました。きっと冬休みにお母さんやお父さんと考えたのでしょうか。



編集中の副読本。最初は製本することも考えたそうですが、中に入る資料を出し入れできるようにバインダー形式も考えているそうです。中にはベイタウンのこれまでの歩みをのこす貴重な写真や資料がたくさん詰まっています。副読本の完成は3月末を目指しています。

## 春はもうすぐ

1月25日(土)の朝、海浜幕張公園の梅林に行ってみました。この日はとても暖かく、TVでは4月上旬の気温にもなると思っていたので、梅もさぞかし…。もしかするとメジロもと思って期待して行きました。残念ながら梅も人影もまだまばらでとても華やいだ気分というわけにはいきませんでした。それでも2、3本の木には少しずつ花が咲いていました。例年この梅林の満開は2月下旬から3月のはじめです。もう春はすぐそこまで来ています。



同じ日、打瀬中学校正門の掲示板には合格祈願の絵馬が貼り出されました。そうか今は受験シーズンの真っ最中です。彼ら受験生にとって春は待ち遠しいでしょう。

頑張れ受験生。春は近いぞ。



## 元南極観測船で身近なお天気や宇宙を楽しく体験できる親子向けイベント開催!

開催場所は船橋港に係留中の元南極観測船しらせ(SHIRASE5002)。

第二回目となる今回は、実際に雷を発生させてみたり、虹を作ってみたり、南極の氷や隕石を触ってみたりと、日常では体験出来ない楽しい体感イベントを用意。また宇宙をテーマとしたトークセッションや肉眼では観測出来ない星座を写し出すメガスターのプラネタリウムも開催します。是非この機会に、ご家族やお友達でご参加ください。詳細はコチラから <http://wxbunka.com/info/>

イベント名称：第二回チャレンジング SHIRASE 2014  
 日時：2月16日(日) 10時~16時(入場は15:30まで)  
 場所：京葉食品コンビナート南岸壁 料金：高校生以上¥500(中学生以下無料)  
 アクセス：JR京葉線新習志野駅より無料シャトルバスを運行(車や自転車等での直接来場はできません)  
 主催：一般財団法人WNI気象文化センター  
 連絡先：shirase-goiken@wni.com

## 2月のコア・イベント

2月9日(日) 幕張ベイタウンオーケストラ第22回定期演奏会

日時：2月9日 午後2時30分開演(2時開場)

場所：ベイタウン・コア音楽ホール

入場無料

演奏曲目：シベリウス カレリア組曲  
 ラフマニノフ ピアノ協奏曲第2番  
 ドヴォルザーク 交響曲第9番「新世界より」  
 指揮 石川 智久  
 ピアノ 栗田 奈々子

入場料：無料

お問い合わせ先 e-mail: [dwhrb044@ybb.ne.jp](mailto:dwhrb044@ybb.ne.jp)

2月15日(土) わくわくおはなし会 2月の常設おはなし会

わくわくおはなし会 2月の常設おはなし会

日時：2月15日 第3土曜日 10:30から

場所：ベイタウン・コア講習室

予約不要 途中入場できます。

今月もわくわくするお話を用意してお待ちしています。年齢制限はありません。絵本の好きな大人も子どももせひきてね!

予約は不要です。読み手も募集中、見学大歓迎

ブログ更新中・見てね\*\* <http://waku.makusta.jp/> \*\*

お問合せ先：井上 (043-211-0188 [wak2@yahoogroups.jp](mailto:wak2@yahoogroups.jp))

2月22日(土) 寺子屋工作ランド

Myはしをつくろう(じぶんだけのおはしを竹でつくります)

日時：2月22日 第4土曜日 9:30~11:30

場所：ベイタウン・コア芸室

持ってくるもの：小刀(あれば)古タオル1枚(ひざあて)ごみぶくろ、てぶくろ

参加費：50円(保険料)

第124回ファツィオリの会(コア文化振興基金後援事業)

第124回ファツィオリの会

日時：2月23日(日) 9:30~11:30

場所：ベイタウン・コア音楽ホール

フルコンサートピアノ「ファツィオリ」の演奏や他の楽器の演奏、声楽や合唱などに使って頂くことが出来ます。非公開でのご利用ご希望のときは、ご相談下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。聴きにきて頂くのは、自由です。

最新の情報は <http://www.baytown.ne.jp/core/> をご覧ください。

申込締切：2月16日(日)

申込先：TEL090-9315-8079 Mail [tsatod209@kdp.biglobe](mailto:tsatod209@kdp.biglobe)

第26回

# 住宅ローン

無料 個別相談会開催



生涯で大きな支出となる住宅ローンはどこも同じではありません。長期固定返済の場合、1000万円を超える節約ケースも。これまで海浜幕張エリアで25回もの相談会の実績を持つ「ノア・ホーム・コンサルティング(株)」では、専門アドバイザーが多様な住宅ローンを中立公平な立場から評価し、適切にアドバイス。相談会は法人ならではのノウハウと信用、責任に基づき実施するので、約8割以上の方が【ローンの見直し・借換えを行い無駄な支出が押さえられました】と大好評です。

なんと!

金利1%低下で5年間短縮! 約720万円の節約!

※借入額3,000万円、返済期間32年、借換え費用差し引き後の場合

いずれかの条件に当てはまる方 借り換えをお奨めします

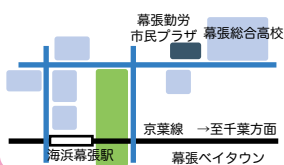
- ★現在1.4%以上の金利
- ★金利上昇が気になる方
- ★返済期間残15年以上
- ★月額返済を減らしたい方
- ★残高1000万円以上
- ★段階金利が気になる方

要予約

参加ご希望の方は必ずご予約下さい

千葉市幕張勤労市民プラザ

2/11(火、祝) 13:00~17:00  
 2/15(土) 13:00~17:00  
 2/22(土) 13:00~17:00  
 2/23(日) 13:00~17:00  
 3/8(土) 13:00~17:00



300回以上の実績!

ノア・ホーム・コンサルティング(株)

☎03(3861)8631

平日の10時~20時受付

ノア・ホーム・コンサルティング 検索